

内容		留意事項
準備工	・編成表の確認 ・作業打ち合わせ（KY活動）各基地に体制と予報の確認 ・体温測定 ・アルコールチェックを全員に実施 ・作業分担・配置の決定 ・作業前の打合せを行う ・資格の確認 ・使用車両・機械・工具の点検	・編成表の作成時に無資格者が偏らないような編成であるか確認を行う。 ・リスクアセスメントによる危険予知訓練の実施 ・各自体調管理を行う ・飲酒運転が絶対にならないよう作業を行うこと。 ・現場責任者により配置確認を行う。 ・合図の確認を行う（緊急時に作業を停止させる合図を含む） ・資格者一覧表及びヘルメットのシールと資格証で資格の有無を確認する 安全日誌に確認結果を記録する。 ・<u>無資格者は作業を行ってはならない。</u> ・有資格者による作業前点検（トラッククレーンのフック及び走行車輪、ワイヤーの損傷有無などの確認を行う） ・点検を行い異常が認められた場合は専門修理業者を手配し、修理が完了してから操作をおこなう。 ・積荷の落下防止対策の実施。 ・国交省敷地への設置は必ず届け出を行ってから設置を行うこと。
作業中	・H鋼設置 ・仮設ハウス・トイレ・発電機の設置 ・電源工事 発電機屋根設置 ・備品搬入	・保護具の着用 ・ワイヤーなどの使用前点検の実施。 ・吊り上げなどを行う場合は、吊り荷の下へは立ち入らないようにすること。 ・アウトリガーの張り出しを確実に行うこと。 ・資格書の携帯 ・同上 ・安全帯の使用 ・資格書の携帯 ・安全帯の使用 ・保護具の着用 ・感電注意 ・保護具の着用 ・段差があるため足元注意
後片付け	・体制解除 ・終礼の実施 ・使用機材等の片づけをする	・体制解除時は忘れずに連絡をすること ・リスクアセスメントによる危険予知訓練により実施 ・機材等の損傷等の確認をし翌日の作業に支障の無い様にする

注意事項

・飲酒運転のないようチェックを確実に行う ・有資格者の確認及び資格書の携帯 ・保護具の完全着用 ・1人作業の禁止

作業編成(標準)	員数	資機材
責任者	1名	大型トラッククレーン
作業員	1名	

安全器具・保護具確認

ヘルメット・反射（自発光）チョッキ 警笛・安全帯
